

平成25年度事業計画

自 平成25年10月1日 至 平成26年9月30日

I. 展覧会

1. 第42回「日本の書展」直轄展

(1) 関西展

会 期 平成26年5月29日（木）～6月1日（日）
会 場 大阪国際会議場（3階イベントホール）
主 催 （公財）全国書美術振興会 産経新聞大阪本社
後 援 文化庁（申請予定）
協 賛 （公社）日本書芸院

開催披露レセプション 平成26年5月29日（木）18:00～
リーガロイヤルホテル 3階 光琳の間

現代書壇巨匠・現代書壇代表の巡回作品約100点、ならびに、関西2府5県、山口県以外の中国4県、四国4県から選出された委嘱・招待・秀拔選作品を併せて展示する。

(2) 中部展

第1会場

会 期 平成26年6月4日（水）～6月8日（日）
会 場 愛知県美術館ギャラリー
（愛知芸術文化センター8階 展示室A・B・C・D・E・F）

第2会場

会 期 平成26年6月3日（火）～6月8日（日）
会 場 名古屋市博物館（3階ギャラリー全8室）

第1会場・第2会場とも

主 催 （公財）全国書美術振興会 中日新聞社
後 援 文化庁 愛知県 岐阜県 三重県 名古屋市
各県市教育委員会 東海テレビ放送（以上 申請予定）
協 賛 （公社）中部日本書道会

開催披露レセプション 平成26年6月4日（水）18:00～
名古屋東急ホテル 3階 ヴェルサイユの間

現代書壇巨匠・現代書壇代表の巡回作品約100点、ならびに、愛知県・岐阜県・三重県の3県から選出された委嘱・招待・秀拔選作品を併せて展示する。

(3) 東京展

会 期 平成26年6月12日（木）～6月22日（日） 6月17日（火）は休館日
会 場 国立新美術館（展示室1A・1B・1C・1D）
主 催 （公財）全国書美術振興会 共同通信社
後 援 文化庁（申請予定）

開催披露レセプション 平成26年6月12日（木）12:30～
ホテルオークラ東京 本館1階 平安の間

現代書壇巨匠・現代書壇代表の巡回作品約100点、ならびに北海道・東北・関東甲信越・富山県・石川県・静岡県から選出された委嘱・招待・秀抜選作品を併せて展示する。また、東京展会場には、関西展委嘱・中部展委嘱・九州展委嘱作品も展示する。

(4)九州展

会期 平成26年7月10日(木)～7月15日(火) (交渉中)
 会場 福岡アジア美術館(7階企画ギャラリーABC・8階交流ギャラリー)
 主催 (公財)全国書美術振興会 西日本新聞社
 後援 文化庁(申請予定)
 開催披露レセプション 平成26年7月10日(木) 18:00～
 ホテルオークラ福岡 4階 平安の間

現代書壇巨匠・現代書壇代表の巡回作品約100点、ならびに、九州7県・山口県・沖縄県から選出された委嘱・招待・秀抜選作品を併せて展示する。

2. 第41回「日本の書展」巡回展

会期 平成25年7月～平成26年4月
 会場 地方都市9カ所で開催予定
 主催 (公財)全国書美術振興会 共同通信社 各地元新聞社
 後援 文化庁(申請予定)

現代書壇巨匠・現代書壇代表の巡回作品90点に、各地元から選出された作品を併せて展示する。

第41回「日本の書展」巡回展 実施予定会場一覧

	開催地	地元主催新聞社	会場	会期	地元作品数	入場者数
1	富山 富山市	北日本新聞社	富山県民会館	25.7.12～7.15	206	1,713
2	島根 松江市	山陰中央新報社	島根県立美術館	25.8.22～8.26	200	598
3	栃木 宇都宮市	下野新聞社	FKD ショッピングモール宇都宮インターパーク店	25.8.29～9.3	(310)	(3,475)
4	青森 青森市	東奥日報社	青森市民美術展示館	25.9.6～9.10	(285)	(1,080)
5	広島 広島市	中国新聞社	福屋広島駅前店	25.9.26～10.1	(726)	(23,315)
6	岡山 岡山市	山陽新聞社	天満屋岡山店6階葦川会館	25.10.16～10.21	(576)	(4,822)
7	奈良 奈良市	奈良新聞社	奈良県文化会館	26.2.19～2.23	(224)	(2,574)
8	長野 長野市	信濃毎日新聞社	長野県信濃美術館	26.3.7～3.10	(232)	(1,832)
9	茨城 水戸市	茨城新聞社	茨城県立県民文化センター	26.4.12～4.17	(286)	(2,840)

※ () 内の数字は前回第40回展の実績

3. 第42回「日本の書展」東京展 公募臨書

<展覧会>

会期 平成26年6月12日(木)～6月22日(日) 6月17日(火)は休館日

※ 参考までに、仮に作品掛け替えをする場合

前期展示 平成26年6月12日(木)～6月16日(月)の5日間

後期展示 平成26年6月18日(水)～6月22日(日)の5日間

会場 国立新美術館(展示室1Dの一部)

主催 (公財)全国書美術振興会 共同通信社

後援 文化庁(申請予定)

<審査（鑑別）>

日時 平成26年1月23日（木）の予定

会場 国立新美術館審査室

審査委員 全国書美術振興会役員のうち、理事長のほか、東京近郊在住の常務理事・理事
15名による

第41回展に引き続き「公募臨書」を実施する。

平成25年5月開催の第41回「日本の書展」関西展の立ち上げと同時に、「公募臨書」出品要項の公布を開始し、ホームページ等でも出品を募る。

平成25年10月1日～10月31日の1カ月間の出品受付期間。

平成26年1月23日（木）に、審査委員15名による審査（鑑別）を国立新美術館審査室で行い、入選・落選を決定する予定。

入選作品のみ当会負担で表具を行い、国立新美術館1D会場の一部を使用して、第42回「日本の書展」東京展と同時開催で展示を行う。詳細は出品要項参照。

4. 2013～2015年「日本の書展」海外展

2013（平成25）～2015（平成27）年の3カ年計画で、現代書壇巨匠・現代書壇代表の軸作品91点を、海外都市数カ所に巡回させ、展覧会を開催する。

2013年は、日本スペイン交流400周年記念事業の一環としてマドリードで開催、その後、スペイン国内の地方都市2カ所を巡回する予定。

2014年は、日本ポルトガル交流470周年事業の一環としてリスボンで開催。

2015年には、国交60周年を迎えるラオスで開催するべく、外務省や現地大使館と折衝を重ねていたが、作品に相応しい展覧会場が見つからず、ラオスでの開催は断念した。

引き続き他国での開催を折衝する。

(1)スペイン・マドリード

会期 2013（平成25）年11月14日～2014（平成26）年2月2日

会場 スペイン国立図書館

※11月13日は、関係者のみによるオープニングセレモニー

(2)スペイン・サラマンカ（巡回予定）

会期 2014（平成26）年2月～3月

会場 サラマンカ大学日西センター美智子さまホール

(3)スペイン・アリカンテ（巡回予定）

会期 2014（平成26）年5月～6月

会場 アリカンテ大学内

(4)ポルトガル・リスボン

会期 2014（平成26）年10月24日～12月中旬

会場 グルベンキアン財団美術館

Ⅱ. 書作品寄贈

東京国立近代美術館に昭和戦後書の巨匠の作品を寄贈する計画で、青山杉雨氏、小林斗盦氏に続き、他の4人の文化勲章受章書家の作品寄贈についても、ご家族や関係者と折衝を続ける。

Ⅲ. 機関誌および書美術に関する出版物の刊行

1. 展覧会作品集等の制作

(1) 第42回「日本の書展」

① 図録（現代書壇巨匠・現代書壇代表・全展委嘱作品図版をオールカラー刷りで掲載）
（巻末には、全展招待・秀拔選作家を含む全出品者名簿を掲載）

② 出品者本人の作品プロマイド

（展覧会名・姓号入り 2 Lサイズ カラー写真 非売品）

図録（現代書壇巨匠・現代書壇代表・委嘱作品を掲載）および全出品作品を収録したDVDを制作した40回展は、DVDが出品者のニーズに合わず、閲覧しにくいと不評だったため、41回展は、図録（現代書壇巨匠・現代書壇代表・委嘱作品と全出品者名簿を掲載）と出品者本人の作品プロマイドを2枚ずつ贈呈した。引き続き42回展も図録とプロマイドを制作する。

(2) 「日本の書展」海外展

① 図録 スペイン展、ポルトガル展とも制作

スペイン展は、日本語・スペイン語・英語の3カ国語表記で2,000部制作

② 会場配布用パンフレット スペイン展、ポルトガル展とも制作

スペイン展は、日本語・スペイン語・英語の3カ国語表記で制作

2. 展覧会来場者配布用作品はがきの制作

現代書壇巨匠の作品をはがきに作成し、記念品交換券を持参した来場者に1枚ずつ配布、集客効果を上げる。

3. 機関誌「書美術」の刊行

4. ホームページの更新

Ⅳ. 講演会・研究会等

書美術の振興のために、東京および各地で講演会、研究会を開く。

Ⅴ. 書美術功労者の顕彰

書美術の振興に功績のあった個人、団体を表彰する。

以 上